

みえ

県政だより
Kensei dayori MIE

平成28年(2016)

4

No.381

広報紙 平成28年4月3日発行
(毎月第一日曜日発行)

データ放送 毎週木曜日更新

平成28年4月から「県政だより みえ」は政策情報を中心に、これまでより大きいタブロイド判で、毎月第一日曜日に新聞折り込みでお届けします。イベントやお知らせなど暮らしに役立つ最新情報はデータ放送でご覧いただけます。

知事が行く!
突撃取材!

Part2



～めざせ!伊勢型紙職人～
女性2人が夢を追う!

裏表紙をご覧ください。

三重で暮らす 幸せって何?

「みえ県民カビジョン」 第二次行動計画」スタート

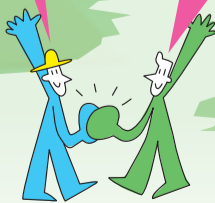
三重県では平成24年に、おおむね10年先を見据えた戦略計画「みえ県民カビジョン」を策定し、幸福実感日本一の三重をめざしてさまざまな取り組みを行ってきました。今年3月に第一次行動計画を終え、4月から第二次行動計画をスタートさせました。その基本的な考え方と取り組みをご紹介します。

めざすべき三重の姿

きずな
家族の絆や
地域のつながりを感じ、
支え合って
暮らすことができる



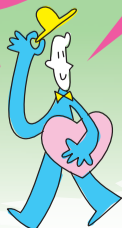
魅力あふれる地域に、
愛着や誇りを感じながら
暮らせる



やりたい仕事に就き、
いきいきと
働くことができる

自分に合った
暮らし方・
自分らしい生き方を
選択できる

ライフステージに
応じて多様な
働き方ができる



将来に
不安を感じることなく、
安心して暮らせる



目標に向かって
チャレンジでき、
失敗しても
何度でも挑戦できる



1 新しい豊かさに挑戦

県民一人一人を対象とした「みえ県民意識調査」では、家族の存在や子どもを持つこと、働くことは、県民の皆さんの幸福実感と深い関わりがあることがわかりました。一方で、結婚や出産、就労に関して、県民の皆さんの理想と現実にはギャップがあることも明らかになりました。

また、私たちは今、本格的な人口減少社会を迎えており、地域の活力の低下が懸念されています。

力となって、将来にわたり地域が発展していくことが重要です。そのためには、「精神的な豊かさ」「経済的な豊かさ」はもちろんです。安心した暮らしのためのセーフティーネット(社会保障)や能力を発揮できる環境、支え合いのベースとなる人と人の絆など「社会のシステムやつながりの豊かさ」がとても大切であり、第二次行動計画では、これら3つの豊かさすべてを高めていくという「新しい豊かさ」の考え方を打ち出しました。

県民の皆さんが三重で暮らす幸せを感じられるよう、「新しい豊かさ」の実現に挑戦していきます。

「みえ県民意識調査」から見えた傾向

- 結婚について
結婚し配偶者がいる方は、未婚の方より幸福感が高くなる傾向があります。
- 子どもを持ち育てることについて
子どもの数が増えるほど幸福感が高くなる傾向があります。
- 地域や社会とのつながりについて
参加の度合いや意欲が高まるほど幸福感が高くなる傾向があります。



新しい豊かさが得られる三重へ向け、次の5つの視点から施策を展開していきます。

視点1
社会全体の安全・安心のシステムの充実

将来にわたって安心できる暮らし

- 医療や介護・福祉の充実、貧困や格差の解消
- 災害への備えや、道路など生活基盤の整備維持

視点3
自己実現の後押し

目標に向かって挑戦できる社会

- 個性や能力を発揮できる環境づくり
- 子どもたちが未来に夢や希望を持ち、チャレンジできる環境づくり

視点5
地域の魅力の向上

魅力にあふれ活気がある地域

- 県内での定住や県外からの移住の促進
- 国際観光地としての魅力の向上

視点2
価値観の多様化への対応

自分らしく生きられる社会

- 仕事と子育ての両立ができるワークライフバランスの実現
- リタイア後の再就職など柔軟な働き方ができる環境づくり

視点4
社会関係資本(人とのつながり)の充実再生

家族や地域と絆を深められる社会

- 結婚や子どもを持つという希望を社会全体で支援
- 障がい者などの自立に向けた支援

いまこそ皆さんの力を結集し「幸福実感日本一の三重」の実現に取り組みましょう!

第三次行動計画は、県庁や各県庁舎、地域防災総合事務所、地域活性化局等に配布しているほか、ホームページでもご覧いただけます。

問い合わせ先 / 戦略企画部 企画課 ☎059-224-2025 FAX 059-224-2069 ✉kikakuk@pref.mie.jp http://www.pref.mie.lg.jp/VISION/ みえ県民カビジョン 🔍検索

2

4月18日は 県民の日

毎年恒例の「県民の日」記念事業を、今年4月16日(土)に、MieMu(みえむ)三重県総合博物館と県総合文化センターで開催します。今年、県政140周年の節目の年であり、伊勢志摩サミットも開催されることから、「三重の歴史から三重の魅力再発見〜三重の過去、現在、そして未来へ〜」をテーマに、県民の皆さんに郷土への理解や関心を高めていただけるイベントを開催します。

県民の日とは...
明治41(1908)年の廃藩置県で安濃津県後に三重県と改称と度会県が置かれ、明治9(1876)年4月18日、その2つの県が合併して現在の三重県が誕生しました。そして、昭和51(1976)年に県政100周年を記念して4月18日を「県民の日」と定めました。



もっと三重を好きになる 発見がいっぱい!



【県民の日記念事業 4月16日(土)】 県政140周年記念イベント

MieMu(三重県総合博物館)レクチャールーム
テーマ: 三重の歴史から三重の魅力再発見! ~三重の過去、現在、そして未来へ~
(無料・事前申込不要)

- 10時30分~11時00分
講演会 谷口 裕信さん(皇學館大学准教授)
- 11時00分~12時00分
パネルディスカッション
ダマシク 由美子さん(キャボット・マイクロエレクトロニクス グローバルオペレーション&クオリティ副社長)
太田 光俊さん(MieMu学芸員)ほか

伊勢志摩サミット関連イベント

三重県総合文化センター中ホール
13時00分~15時45分
・第3回伊勢志摩サミットフォーラム
(無料・事前申込必要 4月5日(火)まで)
内容 / 伊勢志摩サミット開催後の三重の未来に関する講演やトークセッション
申し込みはホームページから
第3回伊勢志摩サミットフォーラム 申込 🔍検索

伊勢志摩サミット三重県民会議事務局 ☎059-253-5496
MieMu(三重県総合博物館)
・伊勢志摩サミット関連企画展: 4月16日(土)~6月19日(日)
「伊勢志摩〜常世の浪の重浪よする国へ、いざNOW!〜」

問い合わせ先 / 総務部 総務課
☎059-224-2190 FAX 059-224-2125
✉soumu@pref.mie.jp
県民の日 三重県 🔍検索

3

伊勢志摩サミット



5月26日(土)27日(日)の伊勢志摩サミットに先駆け、4月22日から※G7各国の若者が国際問題等話し合うジュニア・サミットが開催されます。日本代表には県内在住の4人の高校生が選ばれました。未来を担う若者たちの討論が盛りあるものとなるよう期待しています。開催期間中、視察や体験・交流行事で県内各地を訪問する予定です。

※G7: 主要国首脳会議に参加する7カ国(日本・カナダ・フランス・ドイツ・イタリア・英国・アメリカ)の総称

2016年ジュニア・サミットin三重
会議(討議)テーマ: 「次世代につなぐ地球 ~環境と持続可能な社会」
G7各国から若者が集まり、世界の課題について、英語で討議し、意見をまとめ、成果文書を政府首脳に提出します。
日時: 平成28年4月22日(金)~28日(木)
場所: 三重県桑名市(主会場)

おもてなし大作戦にご参加ください!
三重県を訪れる多くの方々に気持ちよく過ごしていただくため、「おもてなし大作戦」(「花いっぱい作戦」と「クリーンアップ作戦」)を展開しています。各地域や自治会、職場などでさまざまな取り組みが行われています。ぜひ身近なところでご参加ください。

市内一斉清掃活動(2/14 志摩市)

シンボルマークをデザイン(東員町役場)

問い合わせ先 / 伊勢志摩サミット三重県民会議事務局(三重県雇用経済部伊勢志摩サミット推進局) 事業推進課
☎514-0004 津市栄町2-380 HOWAビル津4階
☎059-253-5497 FAX 059-253-5498
✉summitj@pref.mie.jp
http://mie.summit-net.jp/

伊勢志摩サミット三重県民会議 🔍検索

上堀内 陸王さん、加藤 吉弥さん、藤山 春衣さん、稲葉 蘭樹さん



～めざせ!伊勢型紙職人～ 女性2人が夢を追う!

伊勢型紙に魅せられた二人

伊勢型紙は、着物の柄や文様を染める用具で、和紙を柿渋で加工した紙に専用の道具で図柄を彫りぬいていくものです。この技術を習得するため、2年前から伝統工芸士のもとで修行を行っている宮崎なつみさんと山北珠深さんを訪ねました。

伝統工芸士である木村正明さんの仕事場にかがうと、真剣なまなざしで伊勢型紙を彫る二人の姿。よく研がれた刃で「ザクッ、ザクッ」と型紙を彫る音が心地よく響きます。宮崎さんは鈴鹿市で生まれ育ち、ものづくりの仕事に就きたいと子どもの頃から親しんでいた伊勢型紙の道に入りました。山北さんは岐阜県出身。専門学校でデザインを学ぶ傍ら趣味の切り絵を続けていました。伊勢型紙は専門学校の時に知ったそうです。

「彫るだけでなく道具も自分で作ることを知り、やることの多さを実感した」と宮崎さん。山北さんも「植物を植物らしく表現して彫ることが難しい」と修行の感想を語ってくれました。また、二人が口をそろえて言うのが道具作りの難しさ。木村さんいわく「道具作りは、焼き入



れ・叩き・研ぎの鍛冶屋仕事。習得するのに4、5年かかる」のだとか。職人の世界は厳しくて深いです。

伊勢型紙の未来を担う伝統工芸士へ

木村さんは二人の入門について「とても嬉しい。二人は伊勢型紙の宝やで、一からきちっと教えて大事にしていかないかん」と話してくれました。平均年齢が70歳を超える伊勢型紙の世界。若い二人に大きな期待がかかります。



二人にこれからの夢をたずねると「もっと腕を磨き、伝統工芸の技を継承していきたい」と宮崎さん。山北さんは「若い世代に注目してもらえる作品やかわいらしい柄をデザインしたい」と、ともに目を輝かせて語ってくれました。

千年の歴史があり三重県が世界に誇る伝統工芸伊勢型紙。夢に向かって頑張っている二人を心から応援するとともに、伊勢型紙の魅力を国内外の多くの皆さんにもっと知っていただけるよう、伊勢志摩サミットをはじめ、さまざまな機会発信していきたいと思いました。

取材/知事 鈴木英敬



三重を舞台に描く夢



宮崎さん作(道具彫)



山北さん作(引き彫り)



木村さん作(突彫)



私も葉(しおり)を彫ってみました。



木村さん作(突彫)

- 「知事が行く! 突撃取材!」のインタビュー詳細版はホームページで。県政だより みえ Q検索
 - 取材のようすは三重テレビ「県政チャンネル ～輝け! 三重人～」で4月8日(金)22時15分から放送します。
 - 三重テレビで放映した、取材のようす(動画)を4月9日(土)よりYouTubeでも配信。
- 問い合わせ先
 戦略企画部 広聴広報課 ☎059-224-2788 FAX059-224-2032 ✉koho@pref.mie.jp

イベントガイド

企画展「招き猫亭コレクション 猫まみれ」

謎のコレクター「招き猫亭」が約40年かけて収集した、浮世絵から現代アートまでの猫にまつわる作品が大集合。子どもから大人まで、猫とアートを愛するすべての人にご覧いただきたい展覧会です。

高橋弘明(ジャニーズ・ポポテイル)1924年紙・木版

場所 県立美術館(津市大谷町11)
 期間 4月23日(土)～6月26日(日)
 料金 一般1,000円、学生800円、高校生以下無料
 問い合わせ先 県立美術館 ☎059-227-2100

三重県立美術館 Q検索

お知らせ

県営住宅の入居者募集

県営住宅4月定期募集を行います。募集する住戸や申込方法等についてはホームページをご覧ください。お問い合わせください。

募集期間 4月1日(金)～4月30日(土)

申込・問い合わせ先

- 【北勢ブロック】 鈴鹿亀山不動産事業協同組合 ☎059-373-6802
 - 【中勢伊賀ブロック】 伊賀南部不動産事業協同組合 ☎059-221-6171
 - 【南勢・東紀州ブロック】 三重県南勢地区管理事業共同体 ☎059-222-6400
- ※定期募集は4月・7月・10月・1月に行います。

e-すまい三重 Q検索

【県のテレビ番組】～三重テレビ(地デジ7ch)～

◆「県政チャンネル～輝け! 三重人～」金曜日22時15分～(第5週は放送なし)
 県の取り組みを紹介する「現場に聞こう」や「知事突撃取材」などを放送。
 YouTubeでも配信します。 三重県インターネット放送局 Q検索

【県のラジオ番組】

FM三重 ◆三重県からのお知らせ 月～金 7時43分～ 金 18時25分～
 ◆こんにちは三重県です 火 18時22分～
 東海ラジオ ◆こんにちは三重県です 木 15時00分～
 ◆三重県の窓 金 6時36分～
 CBCラジオ ◆三重県の窓 土 10時51分～

その他のイベント・お知らせはデータ放送で!

データ放送が新しくなりました! 「県政だより みえ 暮らしの便利帳」

操作は簡単 2ステップ!
 三重テレビ第1チャンネル(7ch)でご覧いただけます。

1 三重テレビ(地デジ7ch)視聴中にボタンを押す

2 リモコンの▲▼ボタンで「暮らしの便利帳」を選び、決定ボタンを押す

相談窓口やイベント案内、お知らせ、プレゼント、ゲームなどコンテンツ充実!

県ホームページでも「県政だより みえ」「声の三重県だより」を配信しています。 県政だより みえ Q検索

編集・発行/三重県広聴広報課 「県政だより みえ」に関するご意見・ご感想をお寄せください。点字版・音声版をご希望の方は、お問い合わせください。
 〒514-8570(住所不要) 三重県広聴広報課
 ☎059-224-2788 FAX059-224-2032 ✉koho@pref.mie.jp 県庁電話案内(各課ご案内) ☎059-224-3070

三重県の人口・世帯数 人口/1,813,335人(男性:882,102人 女性:931,233人) 世帯数/719,276世帯 平成28年2月1日現在

リサイクル適性(A) この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

三重県は環境保全活動を推進するシンボルとして、エコマークを使用しています。

この広報紙は、再生紙と、環境にやさしい植物油インクを使用しています。

「県政だより みえ」の発行経費の一部に充てるため企業広告を掲載していますが、内容に関する一切の責任は広告主に帰属するものです。なお、掲載については、広告掲載業務の委託先である株式会社ホープ(☎092-716-1404)までお問い合わせください。

事故防止のために対象商品を回収し、代替品と交換致します。 広告

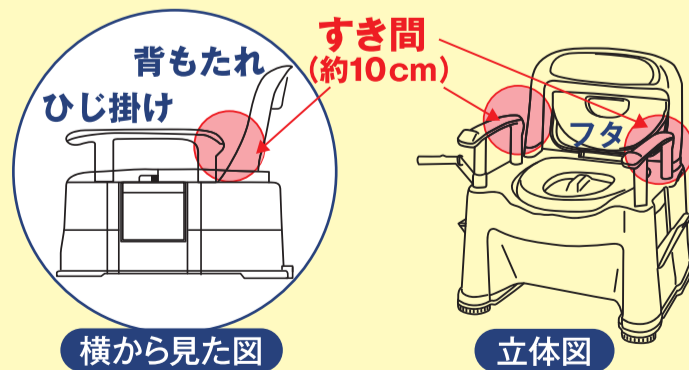
セキスイ製

ポータブルトイレ 無償交換のお知らせ

対象製品 確認方法

すき間が約10cmあり

転倒時、すき間に頸部をはさむおそれがあります



お問合せ 積水化学工業株式会社 ポータブルトイレ回収窓口 [受付時間] 9:00～19:00 ※土・日・祝日・年末年始を除く

SEKISUI
 【製造・販売元】
 積水ライフテック(株)



0120-011-578 (無料)

FAX 0120-231-756 (無料)
 所在地 〒105-8450 東京都港区虎ノ門 2-3-17
 E-mail products_i@sekisui.com

※FAXやE-mailの場合は住所・氏名・電話番号を記入してください。

「県政だより みえ」は、新聞折り込みのほか、県および市町施設、スーパー、コンビニ、金融機関、郵便局などでも入手できます。詳しくはお問い合わせください。